

とうきょう だん
東京バレエ団

子どものためのバレエ

ねむれる森の美女

オーロラ姫は100年ねむりました。
ステキなおうじさまにであうために。

【团长】 斎藤友佳理 【芸術監督】 佐野志織
【音楽】 ピョートル・チャイコフスキー
【原振付】 マリウス・プティパ 【改訂振付】 飯田宗孝 他
【演出】 立川好治 【舞台美術・衣裳デザイン】 永井郁子

photos : Koujiro Yoshikawa イラスト : 永井郁子

2025 **7/19** (土)

午前の部 11:30開演(開場11:00)
オーロラ姫 : 足立真里亜 デジレ王子 : 大塚 卓

午後の部 15:00開演(開場14:30)
オーロラ姫 : 金子仁美 デジレ王子 : 池本祥真



20th anniversary
兵庫県立芸術文化センター
開館20周年

対象
4歳以上

●上演時間:約1時間50分(休憩1回含む)
入場料(全席指定・税込) 大人 5,000円 子ども(4歳~中学生) 3,000円
※3歳以下のお子様はご入場いただけません。※膝上での鑑賞はご遠慮ください。

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ **芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255** (10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

一般発売 4/13 (日)	チケット 予約 ●芸術文化センター 0798-68-0255 https://www.gcenter-hyogo.jp ●チケットぴあ https://pia.jp/t/ ●ローソンチケット https://l-tike.com ●イープラス https://eplus.jp	芸術文化センター会員先行予約受付開始 4/10 (木)
-------------------------	--	------------------------------------

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター [4/15(火)より、残席がある場合のみ] ※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては、各プレイガイドにお問い合わせください。
※音楽は特別録音による音源を使用いたします。 ※表記の内容は2月14日現在の予定です。ダンサーの怪我等により変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。出演者変更によるチケットの払い戻し、日にも変更はお受けできません。



バレエ・オペラは
NBS

兵庫県立
芸術文化センター

子どものためのバレエ

ねむれる森の美女

東京バレエ団

はじめてのバレエ鑑賞にピッタリ!
わかりやすい解説&楽しいお話つき!
華やかさ満点の夢の舞台をファミリーで
お楽しみください

第3幕の舞台美術より
イラスト:永井龍子

photos: Koujiro Yoshikawa



「はじめてバレエを観るのにどの作品がいいの?」そんなお客様からの声をうけ、東京バレエ団が制作したのが子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」。バレエをはじめ観るお子様でもお楽しみいただけるよう、さまざまな工夫がされた作品です。バレエには通常セリフがありませんが、本作では登場人物の1人、式典長(カタラピュット)がナビゲーターになって見どころを解説します。絵本のように色彩豊かな舞台美術に可愛らしい衣裳、そして照明のマジックなどなど、あっと驚くような演出が次から次へと飛び出し、息つく暇もないほど! それでいて、踊りの見せ場はしっかりとおさえた大人も大満足な舞台です。

登場人物

プロローグ

ある国の王さまと王妃さまに、オーロラという名のあいらしいお姫さまが生まれました。お城ではお祝いのパーティーが開かれ、おおぜいのお客様や妖精たちが招かれました。けれど、ひとりだけパーティーに招かれなかった悪の妖精カラボスが、おこっぺお城にのりこんできました。カラボスは「オーロラ姫は16さいのたんじょうびに針で指を刺して死ぬ」とのろいをかけます。しかしリラの精は「姫は死にません。私が守ってねむらせるだけ。そして100年後に姫を愛する王子さまがくちづけすれば、ねむりから覚めるでしょう」と言いました。

第1幕

オーロラは16さいになると、かがやくばかりのうつくしい姫になりました。4人の王子がプロポーズにやってきて、姫と踊ります。そこにお婆さんのかっこうをしたカラボスがやってきて、糸つむぎをかくした花束をわたします。姫がめずらしそうに手に取ると、なかにかくしてあった針で指を刺してたおれてしまいました! けれど、そこへリラの精がやってきて、姫とお城を森でおおい、姫を100年のねむりにつかせました。

第2幕

100年がすぎ、リラの精はデジレという名の王子にオーロラ姫のまぼろしを見せます。姫の美しさに夢になった王子は、リラの精にみちびかれて森へ行き、カラボスと戦って、姫にくちづけをします。すると姫が、そしてお城のすべてが目覚め、恋におちた姫と王子は結婚することになりました。結婚式には、童話の主人公たちがお祝いにかけつけました。幸せの青い鳥とフロリナ女王。赤ずきんとおおかみ。シンデレラとフォーチュン王子。しらゆき姫と7人のこびと…。さいごはオーロラ姫とデジレ王子のすばらしい踊りがひろうされて、人々は幸せなふたりをたたえるのでした。



東京バレエ団について

1964年に創設した歴史と伝統あるバレエ団。伝統的なクラシック・バレエから現代振付家の名作まで幅広いレパートリーを持ち、国内外で年間に多くの公演を行っています。これまでに日本の舞台芸術史上始めて以来36次799回の海外公演を行い、「日本の生んだ世界のバレエ団」として高く評価されています。

<https://www.gcenter-hyogo.jp>
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!
詳しくは、<https://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!
大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

